

2024年度 国際交流基金 日本語パートナーズ派遣事業(大学推薦特別プログラム)

募集 応募期間 ~2024年7月16日(火)

● 日本語パートナーズ派遣事業とは？

日本語パートナーズ派遣事業は、東南アジアを中心とするアジアの中学校や高等学校などに幅広い世代の人材を派遣し、現地の日本語教師と日本語学習者のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動を行い、アジアの日本語教育を支援します。同時に、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアの架け橋となることを目的としています。

● 大学推薦プログラムとは？

文部科学省との協議を踏まえて JF が指定する大学（対象大学）が、対象大学の教員養成課程に在籍し、将来、日本国内の小学校・中学校・高等学校の教師となる志を有する学生のうち、日本語パートナーズとしての適性のある学生を JF に推薦するプログラムです。対象大学内で選抜された学生は対象大学から JF に推薦され、JF が書類の確認を行い、文部科学省の協力を得て面接を行います。大学推薦特別プログラムの内定者となった後は、一般募集の内定者と同様に手続きが進みます。

● 求められている人材は？

派遣先の方々と一緒に協力しながら活動を行うことが求められます。日本語パートナーズとして公的な活動を行うために派遣されていることを十分に理解し、自覚と責任をもって行動できることが非常に大切です。また、言葉はもちろん、宗教や習慣等も異なる生活環境では、お互いの考え方の相違や困難に直面することもあります。現地の生活や行動様式、文化を学ぼうとする好奇心に加え、謙虚な姿勢かつ前向きに問題解決に取り組める人物が望ましいです。

● 派遣時の待遇等は？

JF の規程に基づき滞在費、往復航空券（ディスカウントエコノミー）、旅費等支給と住居の提供

- ・ 赴任形態 単身赴任
- ・ 滞在費 月額 120,000 円～130,000 円程度（所得税引後）
- ・ 住居 JF が住居を提供
- ・ 往復航空券 日本と任地の往復航空券（ディスカウントエコノミークラス）を支給
- ・ 赴任の際の日本国内交通費
- ・ 赴任の際の支度料等
- ・ 外国語研修手当：派遣期間中の外国語研修手当として月額 15,000 円相当の現地通貨に滞在月数をかけた額を上限として実費を支給
- ・ 海外旅行保険 JF が以下の補償内容（予定）の海外旅行保険への加入を手配
- ・ 派遣前の子防接種費用
- ・ 派遣先国での安全確保及び支援体制

● 応募・選考・派遣の流れは？

2024 年度応募(2025 年度派遣)

時期	提出書類等	確認事項
<応募したいと考える人は>		
応募期間 周知～7月16日(火)	応募書類 ア応募用紙 イ学籍に関する証明書	提出 教育学部学務係
学内選考	面接	学内推薦者(推薦書)
<学内推薦者になったら>		
～9月30日(月)	提出書類 ウ健康診断等、エ履歴書	ウ、エの様式は別途、学務係から周知
10月29日(火) ～11月1日(金)	JFによる面接 (いずれかの日、オンライン)	
11月下旬～12月下旬	選考結果通知	1週間以内に意思確認あり
<派遣内定者になったら>		
各派遣前研修の1か月前	派遣の可否判断および 派遣前研修合意書の締結	JFと本人間
派遣前研修 4週間	【タイ13期】 2025年3月下旬～4月下旬 場所：JF 日本語国際センター(埼玉県さいたま市) 【インドネシア22期】 2025年2月中旬～3月中旬 場所：立命館アジア太平洋大学(大分県別府市) 【フィリピン12期】 2025年5月中旬～6月中旬 場所：JF 関西国際センター(大阪府泉南郡)	
派遣前研修最終日の前日	合意書の締結	
派遣	【タイ13期】 2025年5月～2026年2月 【インドネシア22期】 2025年8月～2026年3月 【フィリピン12期】 2025年8月～2026年3月	
<派遣期間が終了し帰国したら>		
2か月以内	帰国報告会	場所 JF 本部(東京都)

● その他(募集要項で要確認)

- ・ 応募の際にはあらかじめ外務省海外安全ホームページにおいて現地の安全情報
- ・ 派遣の可否判断
- ・ 事業情報の公開
- ・ 個人情報の取り扱い

募集要項に、詳しく示されているので、十分確認して検討してください。